

酷暑と大雨が続いた夏休みが終わり、事故もなく、子どもたちも元気に二学期を迎えました。子どもたちは、この夏休みに学校ではできないことを経験し、きっと一回り成長したと思います。2学期には、遠足、宿泊学習、修学旅行、運動会、音楽会などの行事があります。学校での学習や仲間づくりは、将来、社会に出るときのトレーニングです。有意義に過ごせるようにしましょう。

しかし、新型コロナウイルス感染症による感染者数は、日々増加の一途をたどっています。2学期も基本的な感染対策は継続しながら、学習保障を行って参ります。ご家庭でも、子どもたちの話をゆっくり聞く時間を持って頂き、子どもたちの思いに寄り添ってあげてください。

あいさつする子
しっかり学ぶ子
たのしく遊ぶ子

7/20 1学期終業式

7月20日(火) 1学期終業式を行いました。いつもの集会と同様、感染対策と熱中症対策を兼ねて、放送での終業式となりました。

校長からは、夏休み中の「命を守る三つの約束」という話をしました。

一つめは、コロナから命を守る。

二つめは、熱中症から命を守る。

三つめは、事故から命を守る。

次に、生活指導の先生からは、特に校区内での遊び方について、「道路は遊び場ではないこと。また、公園内では、遊び方に注意して、周りの人の迷惑にならないようにすること。」の話がありました。



8/25 2学期始業式

8月25日(水) 2学期始業式を行いました。暑さ対策と新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、始業式も放送で行いました。

35日間の夏休みが明け、久しぶりにクラスの友だちと顔を合わせた子どもたちは、とてもうれしそうでした。眩しい笑顔と元気な「おはようございます。」のあいさつで、東山小学校の2学期が始まりました。

2学期も「新型コロナウイルス感染症」や「暑さ」に負けないで、子どもたちが、元気に笑顔いっぱい、学校生活を送れるように、教職員一同、力をあわせ、頑張っ参ります。皆さまのご理解、ご協力よろしくお祈いします。



8/4 6年生三中体験

小中一貫の取組みとして、少しでも中学校への不安をなくすため、授業体験とクラブ紹介のビデオ鑑賞を三中の教室で行いました。

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、小学校間の交流はなく、3校が別々の授業を受けました。

東山小学校は、クラスごとに理科、英語、数学、社会のうち1つの授業を受けた後、先輩たちが作ったクラブ紹介ビデオを見ました。

緊急事態宣言下での体験となりましたが、子どもたちに感想を聞くと、「楽しかった。」と笑顔で答えてくれました。

子どもたちにとって、夏休みの束の間、三中での体験を楽しみ、中1の自分をイメージする、良い機会となりました。



先生たちのおもな研修

この夏も東山小の更なる教育活動充実をめざして、感染防止対策を徹底しながら、私たちも様々な研修を行いました。この研修で得たものを2学期以降、子どもたちのために役立てていきたいと思っています。

- ・「教えて考えさせる授業」南小学校との合同校内研修
東京大学 市川先生・植阪先生
- ・「三中校区人権教育全体学習会」
山口県人権啓発センター 川口先生
- ・「三ヶ山学園・東山小合同研修会」 梅花女子大学 伊丹先生

お知らせ

○9月16日(木)は、5時間目に学習参観、6時間目に学級・学年懇談会を予定しています。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大のため予定が変更になることもあります。ご理解とご協力をお願いします。詳細は、後日ご連絡します。

また、9月16日(木)に予定していた、1,2年生保護者対象の給食試食会は、昨年と同様、感染拡大防止のため中止させていただきます。

○各学年だよりに記載の9月22日(水)に予定していた、6年4組の道徳科研究授業は、講師先生の都合により、9月27日(月)の教職員研修と振替させていただきます。下校時刻は、両日とも13:30下校で変更はありません。(6年4組は9/22が13:30、9/27が14:45下校)

8/6 平和登校日

広島への原爆投下8:15に合わせて、登校時刻を8:00に繰り上げました。

平和登校日の授業内容は、1時間目、ネット中継による広島での「平和記念式典」を各クラスで見ながら、8:15に全員で黙とうを行いました。

2時間目は、平和を題材にしたビデオを各学年に合わせた内容で視聴し、感想を書きました。

子どもたちは、76年前の今日あった出来事をしっかり胸に刻み、改めて平和の尊さを学びました。



毎年、保護者の方、地域の方々に、様々な場面で学校を支援して頂いています。多くの大人と触れ合うことは、子ども達にとって貴重な経験になります。「登下校時の見守り活動」「読み聞かせボランティア」など、ご協力して頂ける方は、ご連絡のほど、よろしくお願いいたします。

東山の笑顔満開!!!

朝、いつもは早く見かける子どもが、トボトボ歩いて来た。「どうしたの?」と声を掛けると、「う〜ん。」とはっきりしない様子。再度、「寝坊したの?」と聞くと意を決したように「僕は起きたよ。でも、お母さんが朝寝坊。朝ご飯が、遅くなって…。でも、大丈夫!」お母さんをかばう子ども。みんな毎日が大変。時には、ゆっくりしましょう。無理をしないで下さい。

こんな子どもたちが輝ける学校にしていきたいと思います!!!